

(様式)

令和4年度 三つの方針（スクール・ポリシー）

学校名	富山県立桜井高等学校
-----	------------

1 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

【全科共通】

（自主）主体的に学習に取り組む力

（協和）グローバルな視点を持ち、思いやりをもって他者を敬い、周囲と協力して課題を解決する力

（創造）現代の諸課題に向き合い、高い志を持ち、自ら成すべきことを考え、挑戦し続ける力

【土木・生活環境科】

・専門分野について体系的・系統的に理解し、生活の質の向上と社会の発展に寄与する資質を身に付ける。

2 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

【全科共通】

- ・主体的・対話的で深い学びを実現し、教科・科目の本質に迫る授業を行います。
- ・生徒会をはじめとする生徒主体の特別活動や部活動を推奨し、学習との相乗効果を図ります。
- ・自己管理をするツールとしての手帳の導入や、年間を通した担任等による面接を通して、主体的・自律的に高校生活を送れるよう支援します。
- ・職業や学問に関わるワークショップ、上級学校の授業体験、講演会、企業訪問等を通して、学ぶことや働くことの意義を考える機会を多数設け、将来の進路選択に生かします。
- ・ICTを活用し、生徒が情報を収集したり、整理・分析したり、互いの考えを共有したりする学びを提供するとともに、生徒の自主的学習をサポートします。
- ・地域と連携した活動を「総合的な探究の時間」等に取り入れるとともに、海外研修等を通して海外との交流を行い、グローバルな視野を育てます。

【普通科】

- ・大学進学を見据えた教育課程を編成し、確かな基礎学力の養成と探究的な学習活動を展開します。

【土木・生活環境科】

- ・外部講師の特別授業や検定取得等を通して、専門科目に関する高度な知識や技術力を高めます。
- ・学習成果を、地域で広く発表する機会を設けます。

3 入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

【全科共通】

（自主）学習や特別活動に積極的に取り組み、前向きに学ぼうとする生徒

（協和）良好な人間関係を築き、仲間と高め合える高校生活を送りたいと考えている生徒

（創造）高い目標を持ち、様々なことに挑戦しようとする生徒

【土木・生活環境科】

- ・専門分野に興味・関心があり、将来はその分野で活躍したいと考えている生徒